



## 平成30年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年4月16日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 グラファイトデザイン  
コード番号 7847 URL <http://www.gd-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 拓郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部 部長 (氏名) 窪田 悟

TEL 0494-62-2800

定時株主総会開催予定日 平成30年5月29日

配当支払開始予定日

平成30年5月30日

有価証券報告書提出予定日 平成30年5月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期の業績(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期	2,921	△0.8	414	26.9	400	10.4	257	4.0
29年2月期	2,946	6.3	326	425.0	362	660.5	248	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年2月期	40.11	—	6.0	7.5	14.2
29年2月期	38.58	—	6.0	7.0	11.1

(参考) 持分法投資損益 30年2月期 一百万円 29年2月期 一百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年2月期	5,349	4,361	81.5	678.30
29年2月期	5,366	4,232	78.9	658.22

(参考) 自己資本 30年2月期 4,361百万円 29年2月期 4,232百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年2月期	411	△184	△224	3,410
29年2月期	608	△69	△76	3,418

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配 当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00	128	51.8	3.1
30年2月期	—	0.00	—	23.00	23.00	147	57.3	3.4
31年2月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		45.9	

(注)30年2月期期末配当金の内訳 普通配当20円00銭 特別配当3円00銭

### 3. 平成31年2月期の業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,345	1.4	125	0.7	125	1.8	82	9.0	12.80
通期	3,010	3.0	424	2.5	419	4.7	280	8.6	43.55

(注)詳細は、添付書類P.2「1.経営成績等の概況 (1)当期の経営成績の概況(今後の見通し)」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

30年2月期	6,945,600 株	29年2月期	6,945,600 株
30年2月期	516,064 株	29年2月期	516,064 株
30年2月期	6,429,536 株	29年2月期	6,429,536 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社とし約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたってはの注意事項については、添付資料P2.「1.経営成績等の概況 (1)当期の経営成績の概況(今後の見通し)」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況.....	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(持分法損益等) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、個人消費は天候不順等から動きが緩慢ながらも、雇用環境の改善継続により回復基調が見え始め、また、設備投資や輸出、生産等も持ち直しの動きが継続する等企業活動も総じて堅調に推移し、景気は緩やかに回復の兆しとなりました。一方で、海外経済においては、米国の経済政策運営が国際金融市場に及ぼす影響や北東アジア地域における地政学的リスクの高まりによる経済的な影響が懸念される中、先行き不透明な状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、一部国内、海外メーカーの新商品のヒットにより、店頭での購売動向の活性化が見られ、併せて大型量販店の出店攻勢により売上を伸ばしてきており、明るい兆しも見られるような状況で推移しております。

しかし、業界を取り巻く環境は依然厳しい状況にあると思われまます。

このような状況の中当社は、各ゴルフメーカーに対し受注獲得の取り組みを強化し、生産効率の向上やコスト低減に取り組んでまいりました。

その結果、当事業年度の業績は、売上高2,921,617千円(前期比0.8%減)、営業利益は414,215千円(前期比26.9%増)、経常利益は400,213千円(前期比10.4%増)、当期純利益は257,889千円(前期比4.0%増)となりました。

主要セグメントについては下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売及びゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

#### (次期の見通し)

次事業年度の見通しといたしましては、国内経済においては、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費の底上げ等の政策に期待されます。一方、海外経済は、新興国経済の成長の鈍化は回復基調にあるものの、米国の新政権における政策等による景気への影響は不透明な状況であり、また、為替市場や株式市場の変動により先行きは見通しが立てにくい状況で推移していくものと思われまます。

ゴルフ業界におきましては、少子高齢化に伴う需要の低迷といった国内市場における構造的問題に加えて主要メーカー各社の市場競争は一層厳しさを増し、また、海外市場においても更に低価格化競争が激化する中、乱高下を繰り返している為替相場の影響も看過できないことから、引き続き厳しい環境下におかれているものと思われまます。

このような環境の中、当社は、新製品の販売拡大や米国市場に対しての販売先の拡充と自社ブランドゴルフシャフトの浸透を目指し、業績の向上に努めてまいりますが、ゴルフ業界は依然として、ゴルフ用品市場の回復の明るい兆しはあるものの、業界全体としては予断が許さない状況で推移されることから、当社の次期会計年度の予想は、売上高3,010百万円(前期比3.0%増)、営業利益424百万円(前期比2.5%増)、経常利益419百万円(前期比4.7%増)、当期純利益280百万円(前期比8.6%増)を見込んでおります。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産・負債・純資産の状況

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ16,920千円減少し、5,349,553千円となりました。

これは主にたな卸資産が75,668千円、売上債権が33,910千円それぞれ減少したものの、設備投資等により有形固定資産が107,311千円増加したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ146,052千円減少し、988,398千円となりました。

これは主に、短期借入金が95,333千円減少し、また、未払法人税等が55,403千円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べ129,131千円増加し、4,361,154千円となりました。

主な要因は、利益剰余金が対前年に比べ129,298千円増加したことによるものであります。

以上の結果、株主資本比率は81.5%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動キャッシュ・フローが411,409千円の純収入、投資活動キャッシュ・フローが184,187千円の純支出、財務活動キャッシュ・フローが224,152千円の純支出となった結果、前事業年度末に比べ8,601千円減少し、3,410,381千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得された資金は411,409千円(前年同期は608,641千円の獲得)となりました。これは主に、税引前当期純利益が392,866千円となり、たな卸資産が75,668千円減少となったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は184,187千円(前年同期は69,057千円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得により182,937千円の支出となったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は224,152千円(前年同期は76,732千円の使用)となりました。これは主に、短期借入金95,333千円の支出と、配当金の支払128,819千円の支出によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は次のとおりです。

	平成26年2月期	平成27年2期	平成28年2期	平成29年2期	平成30年2期
自己資本比率	75.6%	75.6%	82.4%	78.9%	81.5%
時価ベースの自己資本比率	113.4%	88.4%	49.5%	79.6%	74.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	32.8%	52.1%	—%	64.0%	71.6%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	176.4	117.0	—	176.8	135.6

(注)1. 自己資本比率: 自己資本/総資産

2. 時価ベースの自己資本比率: 株式時価総額/総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率: 有利子負債/キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ: キャッシュ・フロー/利払い

\*各指標は、個別ベースにより算出しております。

\*株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除)により算出しております。

\*キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

\*有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

5. 平成28年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

## (4) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識しておりますが、経営基盤の一層の強化と積極的な事業展開に備え、内部留保の充実を基本方針とするとともに、株主資本の増大を目指す所存であります。従って、安定した配当と内部留保の確保をバランス良く実施していくことを、利益分配の基本方針としております。

こうした考えのもと、上記方針に基づき当期の配当は、1株当たり普通配当20円に特別配当3円を加えた23円の期末配当とさせて頂きたいと存じます。

また、内部留保金の使途につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、市場ニーズに応える技術・製造開発体制を強化し、さらには、グローバル戦略の展開を図るために有効投資し、将来の事業展開を通じて株主の皆様へ還元させて頂きたいと考えております。

次期につきましては、業績向上に努めてまいります、1株当たり普通配当20円の配当を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際財務報告基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当事業年度 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,418,983	3,410,381
受取手形	17,129	27,285
売掛金	568,987	524,920
商品及び製品	225,188	172,279
仕掛品	86,989	65,261
原材料及び貯蔵品	74,168	73,136
前払費用	4,186	4,453
短期貸付金	210	20
未収入金	749	1,269
繰延税金資産	29,674	26,676
その他	3,826	4,821
貸倒引当金	△573	△549
流動資産合計	4,429,519	4,309,957
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,040,041	1,037,892
減価償却累計額	△718,755	△734,179
建物(純額)	321,285	303,713
構築物	346,272	346,272
減価償却累計額	△263,240	△274,716
構築物(純額)	83,031	71,555
機械及び装置	148,879	158,480
減価償却累計額	△115,945	△119,696
機械及び装置(純額)	32,934	38,784
車両運搬具	46,874	55,762
減価償却累計額	△30,759	△35,085
車両運搬具(純額)	16,115	20,676
工具、器具及び備品	231,808	197,985
減価償却累計額及び減損損失累計額	△204,468	△183,294
工具、器具及び備品(純額)	27,340	14,690
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	500	139,100
有形固定資産合計	676,909	784,221
無形固定資産		
特許権	1,084	804
商標権	15,913	14,588
ソフトウェア	12,686	12,962
その他	1,430	1,413
無形固定資産合計	31,114	29,768

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当事業年度 (平成30年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	46,306	46,066
長期貸付金	20	—
長期前払費用	3,820	3,619
保険積立金	104,198	111,253
会員権	24,575	13,201
繰延税金資産	49,795	51,252
その他	213	213
投資その他の資産合計	228,929	225,606
固定資産合計	936,953	1,039,595
資産合計	5,366,473	5,349,553
負債の部		
流動負債		
買掛金	257,136	262,299
短期借入金	389,835	294,502
未払金	32,992	28,791
未払費用	21,662	24,433
未払法人税等	132,995	77,592
未払消費税等	33,620	8,550
預り金	2,575	3,644
賞与引当金	35,001	38,406
その他	1,460	8,939
流動負債合計	907,279	747,158
固定負債		
役員退職慰労引当金	118,106	133,171
退職給付引当金	50,362	48,194
資産除去債務	58,702	59,875
固定負債合計	227,171	241,240
負債合計	1,134,450	988,398

(単位:千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当事業年度 (平成30年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金		
資本準備金	582,653	582,653
資本剰余金合計	582,653	582,653
利益剰余金		
利益準備金	39,351	39,351
その他利益剰余金		
別途積立金	1,300,000	1,500,000
繰越利益剰余金	2,179,623	2,108,922
利益剰余金合計	3,518,974	3,648,273
自己株式	△456,164	△456,164
株主資本合計	4,235,076	4,364,374
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,053	△3,220
評価・換算差額等合計	△3,053	△3,220
純資産合計	4,232,022	4,361,154
負債純資産合計	5,366,473	5,349,553



## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
売上高	2,946,308	2,921,617
売上原価		
製品期首たな卸高	363,762	225,188
当期製品製造原価	1,234,217	1,309,454
当期商品仕入高	259,803	119,615
合計	1,857,784	1,654,258
製品期末たな卸高	225,188	172,279
製品売上原価	1,632,595	1,481,978
売上総利益	1,313,712	1,439,639
販売費及び一般管理費	987,426	1,025,424
営業利益	326,286	414,215
営業外収益		
受取利息	1,219	939
受取配当金	1,142	1,021
受取手数料	8,971	3,032
貸倒引当金戻入額	—	24
為替差益	17,143	—
雇用調整助成金	6,591	—
雑収入	5,440	2,843
営業外収益合計	40,508	7,861
営業外費用		
支払利息	3,486	3,094
為替差損	—	18,676
雑損失	676	92
営業外費用合計	4,162	21,863
経常利益	362,631	400,213
特別利益		
保険解約返戻金	6,299	4,234
固定資産売却益	620	776
特別利益合計	6,920	5,011
特別損失		
固定資産除却損	225	984
ゴルフ会員権評価損	—	11,374
特別損失合計	225	12,358
税引前当期純利益	369,326	392,866
法人税、住民税及び事業税	136,438	133,362
法人税等調整額	△15,183	1,615
法人税等合計	121,254	134,977
当期純利益	248,072	257,889

## 【製造原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)		当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		652,364	49.8	694,764	51.4
II 労務費	※1	296,789	22.6	323,324	23.9
III 外注費		223,302	17.0	196,968	14.6
IV 経費	※2	138,860	10.6	136,319	10.1
当期総製造費用		1,311,316	100.0	1,351,377	100.0
期首仕掛品棚卸高		83,353		86,989	
合計		1,394,670		1,438,367	
期末仕掛品棚卸高		86,989		65,261	
他勘定振替高	※4	73,462		63,651	
当期製品製造原価		1,234,217		1,309,454	

(注)

前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
※1 労務費には次の費目が含まれております。 賞与引当金繰入額 16,889千円 退職給付費用 8,504千円	※1 労務費には次の費目が含まれております。 賞与引当金繰入額 18,394千円 退職給付費用 7,501千円
※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。 減価償却費 37,699千円 賃借料 635千円 工場消耗品費 73,048千円 保険料 5,382千円	※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。 減価償却費 30,470千円 賃借料 629千円 工場消耗品費 77,282千円 保険料 5,410千円
3 原価計算の方法 原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。	3 原価計算の方法 原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。
※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。 広告宣伝費への振替高 68,279千円 研究開発費への振替高 5,183千円	※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。 広告宣伝費への振替高 59,719千円 研究開発費への振替高 3,932千円

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		自己株式		
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			利益剰余金合計	
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,100,000	2,260,142	3,399,493	△456,164	4,115,594
当期変動額									
剰余金の配当						△128,590	△128,590		△128,590
当期純利益						248,072	248,072		248,072
別途積立金の積立					200,000	△200,000	—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	200,000	△80,518	119,481	—	119,481
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,300,000	2,179,623	3,518,974	△456,164	4,235,076

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△9,420	△9,420	4,106,174
当期変動額			
剰余金の配当			△128,590
当期純利益			248,072
別途積立金の積立			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,366	6,366	6,366
当期変動額合計	6,366	6,366	125,848
当期末残高	△3,053	△3,053	4,232,022

当事業年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本								自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,300,000	2,179,623	3,518,974	△456,164	4,235,076	
当期変動額										
剰余金の配当						△128,590	△128,590		△128,590	
当期純利益						257,889	257,889		257,889	
別途積立金の積立					200,000	△200,000	-		-	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)										
当期変動額合計	-	-	-	-	200,000	△70,701	129,298	-	129,298	
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,500,000	2,108,922	3,648,273	△456,164	4,364,374	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△3,053	△3,053	4,232,022
当期変動額			
剰余金の配当			△128,590
当期純利益			257,889
別途積立金の積立			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△166	△166	△166
当期変動額合計	△166	△166	129,131
当期末残高	△3,220	△3,220	4,361,154

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	369,326	392,866
減価償却費	91,804	85,773
保険解約返戻金	△6,299	△4,234
ゴルフ会員権評価損	—	11,374
貸倒引当金の増減額(△は減少)	215	△24
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,788	15,065
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,839	3,404
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3,125	△2,168
受取利息及び受取配当金	△2,361	△1,961
支払利息	3,486	3,094
為替差損益(△は益)	2,383	11,672
有形固定資産売却損益(△は益)	△620	△776
固定資産除却損	225	984
売上債権の増減額(△は増加)	△235,900	33,910
たな卸資産の増減額(△は増加)	125,376	75,668
仕入債務の増減額(△は減少)	25,766	△2,429
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	4,592	1,707
その他	94,825	△17,935
小計	486,895	605,990
利息及び配当金の受取額	2,361	1,961
利息の支払額	△3,442	△3,034
法人税等の支払額	△11,973	△193,507
法人税等の還付額	134,800	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	608,641	411,409
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△72,458	△175,574
無形固定資産の取得による支出	△2,858	△7,363
有形固定資産の売却による収入	2,810	1,361
保険積立金の積立による支出	△9,263	△9,924
保険積立金の解約による収入	12,022	7,103
貸付金の回収による収入	640	210
その他	50	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,057	△184,187
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	78,333	△95,333
長期借入金の返済による支出	△26,684	—
配当金の支払額	△128,381	△128,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△76,732	△224,152
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,383	△11,672
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	460,467	△8,601
現金及び現金同等物の期首残高	2,958,515	3,418,983
現金及び現金同等物の期末残高	3,418,983	3,410,381

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当事業年度から適用しております。

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前事業年度（自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ組 立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	2,837,364	48,884	60,059	2,946,308

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
2,005,240	434,120	506,947	2,946,308

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
ブリヂストンスポーツ株式会社	404,599	スポーツ用品関連事業

当事業年度（自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ組 立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	2,792,264	62,796	66,556	2,921,617

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
2,113,042	455,743	352,832	2,921,617

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
ブリヂストンスポーツ株式会社	522,372	スポーツ用品関連事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)

該当事項はありません。

## (持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
1株当たり純資産額 658.22円	1株当たり純資産額 678.30円
1株当たり当期純利益金額 38.58円	1株当たり当期純利益金額 40.11円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

## (注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前事業年度 (自 平成28年3月1日 至 平成29年2月28日)	当事業年度 (自 平成29年3月1日 至 平成30年2月28日)
当期純利益	248,072千円	257,889千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益	248,072千円	257,889千円
期中平均株式数	6,429,536株	6,429,536株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。